



並木中等story

令和4年11月2日号

自分にも声をかけて

皆さんは友達が落ち込んでいたらどうするでしょうか。中高校生の頃の私はとにかく励ましていました。友達の長所などをあげながら、「大丈夫だよ。」などと言っていました。先日、教育相談を担当していた先輩の先生が、「人は周りの人が困っている時には声



をかけるが、自分に対してはかけないのだよな。」と話をし、驚きました。私も困っている自分には声かけはしていませんでした。困っている時、人は一生懸命になって憂い、悩み、試行錯誤します。全力でそれに立ち向かっているのです。そのような頑張りには応援がほしいと思います。がんばっている自分にも声をかけてあげてください。「大丈夫？」だけでもいいです。実はこれって、魔法的な効果があるのだそうです。自分事が一瞬、他人事のように視点が変わる

ために、新たなひらめきが生まれることがあるのだそうです。

人は長い人生の中では、一人で頑張らなければならない時もあるでしょう。そんな時、自分に「頑張れ！」と言えたらいいですね。私の友達は大きな困難を乗り越えた時に自分にご褒美として、鰻重を食べに行くのだそうです。誰よりも理解できる自分です。そのような自分に声かけをしてください。

《祝 統計データ分析コンペティション統計数理賞！》

令和4年度統計データ分析コンペティションで5年次の林さんが統計数理賞（を全国第3位相当を受賞しました。林さんは「市区町村というミクロ的視点から投票率を探る」というテーマで分析をしました。おめでとうございます。